

JAめぐみの3ヵ年計画（中期戦略計画）の全体像

《平成28年度～平成30年度》

《基本方針》

（農業所得の増大と地域活性化に全力を尽くします）
創意工夫による自己改革の実施

《基本目標／めざす姿》

3本の柱

農業所得増大へ向けた取組強化

地域の活性化に向けた協同活動の展開

協同活動の実践を支える組織経営基盤の確立

《重点実施項目》

1. マーケットインに基づく販売力強化
2. 農産物の付加価値向上
3. 農業生産コスト削減
4. 担い手経営体への個別対応、新たな担い手育成

1. 地域営農ビジョンの推進
2. 地方創生とコミュニティの活性化
3. 高齢者生き甲斐活動、介護対応強化
4. 相続対策実施

1. 総合力による事業の強化
2. 新たな組合員組織活動の展開
3. 効率化（経営資源の再配分、業務改善）の実施

農業所得増大に向けた具体的な取組とは

1. マーケットインに基づく販売力強化

- (1) 新たなブランド農産物の生産販売の確立
○ブランド野菜の生産と販売拡大、新たな販路の開拓
- (2) 地産地消の拡大
○直売所契約栽培の着手・実践
- (3) 多様なニーズに対応した販売と販路開拓
○米の需要用途別生産販売の実践
○生産物の販売方法の多様化促進（生産部会と連携）

2. 農畜産物の付加価値向上

- (1) 加工品の開発と六次産業化への取組
○地場産品の新たな商品の開発
- (2) 知的財産の活用（地理的表示制度・地域ブランド強化）

3. 農業生産コスト削減

- (1) 低コスト資材の普及拡大
○省力型資材の推進強化
○価格体系の見直しによる担い手価格の設定
○直売所出荷者を対象にした資材提供
- (2) 仕入機能の強化
○入札（相見積り）を含めた仕入交渉の強化
○スケールメリットを活かした仕入一元化
○予約購買の拡大

4. 担い手経営体への個別対応、新たな担い手育成

- (1) 担い手経営体への支援活動の取組強化
○農業経営診断による経営安定に向けた提案活動
○土壌診断実施による適正施肥の提案
○新規JA取引先の増大を図る（低利用者・未利用者）
- (2) 新規就農者・農業後継者への育成支援
○新規就農者の増員対策と定着促進
- (3) 農業に対する信用事業機能強化
○農業関連資金の充実とニーズに応じた提案

3. 高齢者生き甲斐活動、介護対応強化

- (1) 介護事業の展開とサービスの充実、介護人材の育成
- (2) 年金友の会の拡充（スポーツイベント開催、年金統一旅行）

4. 相続対策実施

- (1) 相続サービスの充実（セミナー開催、財産診断の実施等）
- (2) 相続支援体制の構築（専門相談員の育成等）

組織経営基盤の確立のための具体的な取組とは

1. 総合力による事業の強化

- (1) 各事業間の連携による総合力の発揮（情報共有、ニーズ対応提案）
- (2) JAの特徴を活かした商品の企画・販売
- (3) 次世代層獲得に向けた戦略展開
- (4) 総合渉外体制の強化（サービスの充実）
- (5) 他の組織との連携協定に基づく新たな事業展開

2. 新たな組合員組織活動の展開

- (1) 組合員の意思反映体制の確立（支店ふれあい委員会）
- (2) 一戸複数正組合員制の展開（女性組合員の増加）

3. 効率化（経営資源の再配分、業務改善）の実施

- (1) 営農経済体制・地域本部制の機能見直し、支店再構築による効率的な事業運営体制の確立と経営基盤強化及び労働生産性の向上

地域活性化に向けた具体的な取組とは

1. 地域営農ビジョンの推進

- （農業と農地を守る、集落営農組織、多様な担い手等）
- (1) 集落農業ビジョン着手から合意へ向けた実践
 - (2) 地域農業の生産基盤強化

2. 地方創生とコミュニティの活性化対応

- (1) 生活サービスの向上（生活インフラ機能の発揮）
- (2) 支店行動計画の策定と実行（地域ニーズに対応）
- (3) 統一的な広報活動の強化（農政・JA活動）
- (4) 食農活動の充実（農業体験事業・食農活動の活性化）
- (5) 女性へのJA活動参加促進（農産加工商品開発等）
- (6) 地域社会づくりへの貢献（地方版総合戦略参加）